

令和2年度 第4回福岡県交通渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 令和3年3月2日（火） 15:00～16:10
2. 場 所 福岡国道事務所 新館3F C会議室
3. 議 事
 - (1) これまでの検討経緯
 - (2) 主要渋滞箇所のフォローアップについて【報告】
 - (3) 福岡県内における渋滞対策の取り組み状況【報告】【検討状況説明】
 - (4) 福岡県内の対策方針について【報告】
 - (5) 今後の渋滞対策の方向性について【報告】
 - (6) 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言時における交通状況【報告】
 - (7) 新しい生活様式における交通状況を踏まえた渋滞対策（TDM）【議論】
 - (8) 今後の進め方
4. 議事要旨
 - 福岡県内における渋滞対策の取り組み状況について確認した。
 - 国道3号博多バイパス及び国道10号朽網駅入口交差点における渋滞対策の検討状況を報告し、引き続き関係者との協議・調整を進めることとした。
 - 今後の渋滞対策の方向性及び進め方について確認した。
 - コロナ禍における福岡県内の交通状況の変化を確認した。
 - 新しい生活様式における交通状況を踏まえた渋滞対策（TDM）は、国道202号中洲地区付近及び国道10号湯川交差点で実施していくことを確認した。具体的な対策内容については、今後関係者と協議・調整のうえ進めることとした。
 - 国道202号福岡外環状道路と国道385号が交わるがんセンター入口交差点及び野多目ランプ西向き出口の渋滞対策について、今後関係者と協議・調整のうえ検討を進めることとした。

以上